

心に残る文化財子ども塾 出雲市立灘分小学校

前半は、出雲弥生の森博物館の学芸員の方々に矢野遺跡について話していただきました。



矢野遺跡は、出雲市にある弥生時代の遺跡で土笛も出土しています。今回は、出土した土笛に加え、石斧や弥生土器も持ってきていただきました。

現在、小学校がある辺りの弥生時代の様子や、暮らしについてお話を聞いてから、各テーブルで土器や石器の観察をしました。



弥生土器には、煮炊きに使ったと思われる噴きこぼれの跡や、ススもついています。通常は、博物館の展示ケースに収まっている本物の土笛や石斧にもみんな興味津々でした。



後半は土笛づくりです。

果たして約 2000 年前の人々は、どのような思いで、この笛を作り、どういう時に吹いたのでしょうか？弥生時代の人々の気持ちになって作ります。

みんなコツを掴むのが上手く、作っている途中から、いい音が響きます。いろいろな大きさ、音色の土笛がたくさん完成しました。



灘分小学校のみなさん、これからも地域に興味をもっていろいろ調べてみて下さい。

ありがとうございました！